

入院患者さん・ご家族の皆様へ

当院は、入院される患者さんが療養に専念され、1日も早く健康を回復されますよう、心から願っております。

急性期医療の役割を
ご理解願います
地域完結型医療を
推進します

当院は、救命救急センターを有する救急病院で、急性期医療の役割を担っており、救急患者さんを24時間いつでも受け入れられるよう、病床管理を適切に行っております。

病状経過により退院・転院可能と医学的に判断されたときには、自宅療養、他の回復期病院や療養型病院への転院、介護施設等への入所をお願いしておりますのでご理解ください。

急性期とは、急性疾患や慢性疾患の急性増悪など、緊急・重症な状態にある時期です。

半田病院は、知多半島医療圏の基幹病院、地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院(国の指定)として、地域完結型医療を推進しています。

- 地域医療支援病院とは -

地域の診療所や病院などを後方支援するという形で、医療機関の機能の役割分担と連携を目的に、平成10年度に国が創設しました。

患者さんの身近な地域で医療が提供されることが望ましいという考えから、かかりつけ医などが第一線の地域医療を担い、病状に応じてかかりつけ医などからの紹介患者を地域医療支援病院が受け入れて、緊急治療や専門性の高い治療・入院治療を行います。治療後は再びかかりつけ医などへ紹介します。

当院が、地域完結型医療の中心的な役割を果たすことで、患者さんにより良い医療を提供します。

